

愛知建築士会岡崎支部創立70周年記念講演会

「大地変動時代」の戦略

～南海トラフ巨大地震の科学的予測と防災～

講師：京都大学名誉教授 鎌田浩毅



愛知建築士会岡崎支部HP

2024年10月30日(水)

岡崎市せきれいホール

※申込方法など詳細は後日発表致します

近い将来「南海トラフ巨大地震」は必ず発生します。

南海トラフ巨大地震では総人口の半数が被災し、

東日本大震災の10倍の経済被害をもたらします。

発生時期は20XX年と予想されています。

また首都直下地震の震源は19箇所あり

東日本大震災の5倍の経済被害になります。

地球温暖化で気象災害が激化していますが、

脱炭素とカーボンニュートラルの政策は

カルデラ大噴火がもたらす地球寒冷化で

ひっくり返る可能性があります。

「京大人気 No.1 教授」を24年間続けた

「科学の伝道師」が、最先端の地球科学が示す

予測と防災対策を開示し、

生き残るために何を準備すべきかを

具体的に提案します。

【講師プロフィール】

1955年生まれ。東京大学理学部地学科卒業。

京都大学名誉教授・京都大学経営管理大学院客員教授・龍谷大学客員教授。

専門は地球科学・火山学・科学コミュニケーション。

内閣府災害教訓継承分科会委員、気象庁活火山改訂委員などを歴任。

日本地質学会論文賞受賞(1996年)。日本地質学会優秀講演賞受賞(2004年)。

「世界一受けたい授業」「情熱大陸」「ようこそ先輩 課外授業」「グレートネイチャー」などに出演。

講演会で科学を明快に解説する「京大人気No.1教授」で「科学の伝道師」。

内閣府、防衛省、警察庁、東京都、日立製作所、三菱UFJ銀行、みずほ銀行などで講演。

週刊「エコミスト」に『鎌田浩毅の役に立つ地学』を連載中。

YouTube「京都大学最終講義」は100万回以上再生中。



公益社団法人 愛知建築士会

予告